

広報ほんべつ

本別

いいひと いいまち いきいきほんべつ

HONBETSU

2014

June
No.1028

6月



表紙

晴天に恵まれ大勢が来場した
本別山溪つつじ祭り

第56回 本別山溪つつじ祭り

第56回 本別山溪つつじ祭り



祭りを支える実行委員の皆さん



野田仁実行委員長



本別義経太鼓披露



ステージ前には大勢が詰め掛け、お祭りを盛り上げました



本別駒おどり演舞



とかち青空レディをモデルに撮影会



真夏の陽気にかき氷が飛ぶように売れました



恒例のニジマス釣り



春の野点を楽しみました



子供たちが飛んで跳ねて大喜び! ふわふわランド



ヌルヌル逃げるうなぎを追いかける、うなぎつかみ大会



大ピンゴ大会。扇風機をゲットして大喜び!



「何ん研二」もまねライブステージで会場大爆笑!



長蛇の列ができ、完売したジャンボ義経鍋



大勢の来場者



本別町と地域間連携協定を結ぶ白糠町も、特産品をPR



バーベキューなども楽しむ来場者

ジャンボ義経鍋

大鍋で600食を調理。本別産の具材たっぷりで、おいしい味に仕上がりました



第56回本別山溪つつじ祭り（実行委員会主催）が5月11日、本別公園を会場に開催されました。つつじ・サクラの見ごろは終盤となったものの、晴天に恵まれ絶好の祭り日和となり、真夏の陽気にかき氷などが飛ぶように売れたほか、本別の特産品を使った「ジャンボ義経鍋」には行列ができ600食を完売。子供たちに大人気の「ふわふわランド」や「郷土芸能」、「ものまねライブステージ」など多彩なイベントが祭りに彩を添え、町内外から訪れた約7,900人の来場者が、「食べて」、「飲んで」、「笑って」春のひとときを過ごしました。

皆様からのご厚意 大切に使用させていただきま

本別町個性あるふるさとづくり寄付条例
平成25年度（平成25年4月～平成26年3月）
の運用状況をお知らせします

本別町個性あるふるさとづくり寄付条例は、個性や魅力にあふれ、全国に発信できる「ふるさとづくり」を進めるための事業等に活用するべく平成18年度に創設され、制度運用から今年で8年が経過しました。

この間、趣旨や目的をご理解いただき、絶大なご支援を賜りました個人・団体の皆様に対し心からお礼を申し上げます。

平成25年度に寄付を頂いた口数は576口、総額2,882,063円で、これまでの累計としては、口数は7115口、総額35,577,483円となっております。

平成25年度の運用実績といたしましては、本町のまち・夢プラン事業として、車椅子のエッセイスト大石邦子さんを講師に招き、「生きること 愛すること」をテーマに「本のまち夢づくり講演会」を開催し、30万円の寄付金を活用させていただきました。



本のまち夢づくり講演会で、「生きていくことの尊さ」、「愛することの素晴らしさ」を何度も訴えるエッセイスト大石邦子さん



平成26年度につきましては、本のまち・夢プラン事業として、ことばの素晴らしさを学び、本の魅力と読書の楽しさを伝えるため、「ふるさと・本のまち」をテーマとした「本のまち夢づくり講演会」の開催に35万円の寄付金を活用させていただきます。

これからも、より良いまちづくりのために寄付金を有効に活用させていただきたいと考えておりますので、「個性あるふるさとづくり」に多大なるご支援、ご協力をよろしくお願い申し上げます。皆様からのご厚意大切に使用させていただきます。

分野別寄付数

平成25年度分（平成25年4月～平成26年3月）

寄付項目	寄付口数	寄付金額(円)	項目比率(%)
福祉でまちづくり推進事業	322	1,612,063	55.9
農産物加工体験施設整備事業	22	110,000	3.8
自然との共存・環境保全推進事業	32	160,000	5.6
資料館展示「わが町の七月十五日展」開催事業	77	385,000	13.4
本のまち・夢プラン事業	123	615,000	21.3
合計	576	2,882,063	100.0

累計分（平成18年度～）

寄付項目	寄付口数	寄付金額(円)	項目比率(%)
福祉でまちづくり推進事業	2,340	11,702,483	32.9
農産物加工体験施設整備事業	1,594	7,970,000	22.4
自然との共存・環境保全推進事業	1,422	7,110,000	20.0
資料館展示「わが町の七月十五日展」開催事業	727	3,635,000	10.2
本のまち・夢プラン事業	1,032	5,160,000	14.5
合計	7,115	35,577,483	100.0

地域別寄付者数

平成25年度分（平成25年4月～平成26年3月）

寄付者のお住まい	寄付者数(件)		地域別比率(%)
	うち団体	個人	
本別町内	8	2	47.1
道内他市町村	3	0	17.6
道外他市町村	6	2	35.3
合計	17	4	100.0

累計分（平成18年度～）

寄付者のお住まい	寄付者数(件)		地域別比率(%)
	うち団体	個人	
本別町内	87	15	54.0
道内他市町村	33	2	20.5
道外他市町村	41	5	25.5
合計	161	22	100.0

国民年金

国民年金保険料 免除申請制度

その146

経済的、失業等の理由から保険料を納付することが困難な場合は、所得などに応じて保険料の全額または一部が免除となる「免除申請制度」のご利用をお勧めします。免除世帯の構成人数等により、免除区分を決定する際の所得制限額が異なりますので、詳細はお問い合わせください。

対象となる人

- 所得が一定以下の人
- 天災、失業等の理由により保険料を納めることが困難な人

免除となる期間

免除期間は、7月から翌年6月までです。平成26年度分の申請については、7月から受け付けします。

★免除申請期間が拡大されました

平成26年4月より、申請時点から2年1か月前までさかのぼって免除申請ができるようになりました。平成24年度、平成25年度分

免除区分

免除区分	納付額(月額)
全額免除	なし
4分の3免除	4分の1納付 3,810円
半額免除	半額納付 7,630円
4分の1免除	4分の3納付 11,440円

度分で、未納期間がある人はお早めに申請手続きをしてください。

保険料の納め忘れにご注意ください！

免除が認められても、全額免除以外の方は減額された保険料の納付が必要です。納め忘れとその期間は未納扱いとなり、障がいや死亡といった不慮の事態が発生した場合に、障害年金や遺族年金などを受けることができなくなります。

詳しくは
住民課戸籍年金担当へ
022-8128

第2期計画の推進目標と今後の取り組み

第1期計画からの継続活動

1. 「栄養・食生活」…「食べることは健康の基本、おいしく、楽しく、ゆっくりと…！」
 - ・栄養に関する情報の発信をします（広報、健康管理センターだより等）
 - ・栄養や食事に関する相談を随時行います
 - ・たまご教室の充実を図ります
 - ・地域における食生活のリーダーとなる「食生活改善推進員」を育成します
 - ・食生活改善推進員と連携し地域における食生活の啓発を行います
 - ・生活習慣病予防のため、健診受診を積極的に勧奨し、地域の課題に応じた支援を検討していきます
2. 「身体活動・運動」…「楽しく身体を動かし、心も身体もすこやかになろう！積極的に身体を動かし、健康づくり、生きがいづくり、仲間づくりをはじめよう！」
 - ・健康教育、相談、健診事後指導の場を活用して、運動に対する知識の普及を行います
 - ・積極的に各種サークル、講座等を周知していきます
 - ・親子のためのすこやかルームを活用し、身体を使ったふれあい遊び体験を企画します
3. 「歯の健康」…「いつまでも自分の歯でおいしく食べられ、健康でいきいきと自分らしく生きる！」
 - ・たまご教室や母子手帳交付時に歯の健康について周知していきます
 - ・乳幼児健診で保護者に正しい歯の健康に関する知識を普及していきます
 - ・個別歯科健診（フッ素洗口）事業を継続します
 - ・保育所、幼稚園等での集団フッ素洗口を継続します
 - ・各学校と連携するために情報交換を行います
 - ・成人歯科健診の継続と拡大を検討していきます
 - ・職域への健康教育を行います



「第1期計画」に新たに追加し、推進していきます

第2期計画からの追加活動

4. こころの健康づくり…「働く世代や子育て世代のメンタルヘルス対策により、こころの健康を保とう！」
 - ・各学校と連携し、生命の大切さについて学習する場を作ります（啓発活動など）
 - ・専門医や心理カウンセラーによるこころの健康相談を継続します（こころのほっと相談など）
 - ・ゲートキーパーの養成を行います

※ゲートキーパーとは、自殺の危険を示すサインに気付き、声を掛け、話を聞いて、必要な支援につなげることができる人



【推進体制】

この計画における健康づくり目標の実現のため、本別町の保健福祉施策の検討機関である「健康長寿のまちづくり会議」で定期的に進捗状況や協議を行っていきます。歯の健康については、町内の歯科医を中心とした本別町歯科保健検討委員会で評価を行っていきます。町民の皆さんからのご意見等は、随時受け付けます。要望等があればご連絡ください。

健康づくりは
幸せづくり！みんなで
いきいき元気な毎日を
送ろう！！



お問い合わせ 健康管理センター ☎ 22-2219

「身体活動・運動」の取り組み
家庭教育支援事業「なかよし」の「心と身体のリフレッシュ～骨盤ケアを活用して」



町では、すべての町民が健やかで心豊かに生活できる活力ある社会の実現のため健康を増進し、病気を予防することに重点を置いた対策、「第1期健康ほんべつ21」に新たにメンタルヘルス対策などを追加した「第2期健康ほんべつ21」計画を策定しました。

第1期計画を検討し、これまでの取り組みを強化

第1期計画では、平成17年3月に「栄養・食生活」「身体活動・運動」の2分野を重点項目としてスタートし、平成19年度には中間評価を行い「歯の健康」を加えて3分野とした計画を平成24年度まで8年間取り組んできました。

今回の「第2期健康ほんべつ21」では、第1期計画をサービスの進捗状況や、町民ニーズとの結びつきなどの視点で、本別町の保健福祉施策の検討機関である「健康長寿のまちづくり会議」の中で検討を行い、これまでの取り組みをさらに強化することを目標に、メンタルヘルス対策など地域の健康課題を追加

し策定しました。計画の取り組み期間は、平成26年度から30年度の5年間です。

健康増進法に基づいて定められています

この計画は、健康増進法第8条で定められている市町村で策定する「健康増進計画」で、上位計画の第6次本別町総合計画のもと策定されています。国の「健康日本21・第2次」※1の定める基本的な方向性や、北海道の計画である「すこやか北海道21」※2を参考にしながら活動目標や数値目標を設定しております。また、銀河福祉タウン計画（高齢者保健福祉計画・介護保険計画）など関連計画との整合性を図って推進していきます。

※1 健康日本21・第2次
健康日本21・第2次は、病気を予防することを重視し「健康寿命」を伸ばすことを目的に平成12年度から平成24年度まで取り組まれた「健康日本21・第1次」計画を、近年の社会経済変化や急激な少子高齢化状況を踏まえ、「すべての国民が共に支え合い、健康で幸せに暮らせる社会」を基本理念に策定されました。計画期間は、平成25年度から平成34年度の10年間としています。

※2 すこやか北海道21
北海道版の健康増進計画。計画期間は平成25年度から平成34年度です。計画の柱は①生活習慣病の発症予防と重症化予防②ライフステージに応じた「こころの健康」の推進③健康を支え、守るための社会環境の整備④栄養、食生活、運動、休養、喫煙、歯の健康に関する生活習慣の改善を指しています。

第2期健康ほんべつ21を策定しました

平成
26年度

狂犬病予防注射と

犬の登録日程表



6月15日(日)				6月13日(金)				月日											
時間				時間				時間											
午後1時55分～午後2時30分	午後1時35分～午後1時50分	午後1時10分～午後1時30分	午前11時40分～午前11時55分	午前11時25分～午前11時35分	午前10時55分～午前11時15分	午前10時25分～午前10時40分	午前10時00分～午前10時20分	午前9時40分～午前9時55分	午後2時20分～午後2時30分	午後2時05分～午後2時15分	午後1時40分～午後1時55分	午後1時20分～午後1時30分	午前11時30分～午前11時40分	午前11時10分～午前11時25分	午前10時50分～午前11時05分	午前10時30分～午前10時45分	午前10時10分～午前10時25分	午前9時55分～午前10時05分	午前9時40分～午前9時50分
本別町役場前	清流公園	北公園	本別町ふれあい多目的アリーナ	錦町児童公園	役場仙美里出張所	光仙寺	新町公園	青田勝彦様宅	森勢久保様宅	月見台会館	明美会館	小泉智行様宅	登坂利子様宅	美里別高東会館	西仙美里集会所	農業大学校様前	川東義一様宅	府川巖様宅	美里別東下1会館
北2丁目	清流町	北8丁目	山手町	錦町	仙美里元町	栄町	新町	弥生町	新生	月見台	明美	清里	美里別東下2	美里別高東	西仙美里	仙美里ヶ丘	追名牛	追名牛	美里別東下1

- ◎狂犬病予防注射は、毎年1回受けなければなりません
- ◎生後91日以上の子犬は、登録・狂犬病予防注射を受けなければなりません
- ◎犬の登録は、犬の生涯に1回です
- ◎犬の死亡、所有者および所有者住所の変更などがあった場合は、住民課環境生活担当に届け出をしてください
- ◎注射手数料は**3,110円**です
新規で登録する場合は、登録手数料が別途**3,000円**かかります
- ◎ご不明な点は、住民課環境生活担当(☎22-8128)または、十勝農業共済組合本別家畜診療所(☎22-2075)にお問い合わせください
- ※指定場所は特にありませんので、都合のよい時間・場所で必ず受けてください
- ※犬の体調が悪い場合には、事前に申し出てください
- ※他市町村や動物病院などで予防注射を実施した場合は、予防注射実施済票を交付しますので、予防注射実施済証を持参の上、必ず住民課環境生活担当までお越しください(交付手数料**550円**かかります)

本別町・本別町獣医師会・十勝農業共済組合北部事業所本別家畜診療所

6月10日(火)				6月8日(日)				月日											
時間				時間				時間											
午後2時40分～午後2時50分	午後2時15分～午後2時30分	午後1時50分～午後2時05分	午後1時30分～午後1時40分	午後1時10分～午後1時20分	午前11時30分～午前11時40分	午前11時00分～午前11時10分	午前10時45分～午前10時50分	午前10時30分～午前10時35分	午前10時05分～午前10時15分	午前9時30分～午前9時50分	午後1時50分～午後2時20分	午後1時30分～午後1時45分	午後1時10分～午後1時25分	午前11時35分～午前11時55分	午前11時15分～午前11時30分	午前10時55分～午前11時10分	午前10時35分～午前10時50分	午前10時10分～午前10時30分	午前9時35分～午前10時00分
丑若浩行様宅	勇足西1会館	負籠2会館	負籠1会館	チエトイ1会館	佐藤耕一様宅	仙美里2会館	星崎政博様宅	高橋高男様宅	奥仙美里会館	上本別生活館	本別町役場前	東町中前建設様社宅	ふれあい交流館	みどり公園	本別森林事務所	共栄会館	共栄1	前田自動車工業様	勇足コミセン前
勇足東3	勇足西1	負籠2	負籠1	チエトイ1	東本別	仙美里2	上仙美里	美栄	奥仙美里	上本別	北2丁目	東町	向陽町	緑町	南3丁目	南4丁目	共栄1	共栄1	勇足元町

6月12日(木)				6月11日(水)				月日												
時間				時間				時間												
午後2時05分～午後2時20分	午後1時40分～午後1時50分	午後1時20分～午後1時30分	午前11時30分～午前11時40分	午前11時10分～午前11時25分	午前10時45分～午前11時00分	午前10時20分～午前10時35分	午前10時05分～午前10時15分	午前9時40分～午前10時00分	午後2時55分～午後3時05分	午後2時25分～午後2時45分	午後2時00分～午後2時15分	午後1時40分～午後1時55分	午後1時20分～午後1時35分	午前11時30分～午前11時40分	午前11時15分～午前11時25分	午前10時55分～午前11時05分	午前10時35分～午前10時45分	午前10時15分～午前10時25分	午前9時55分～午前10時10分	午前9時40分～午前9時50分
美里別東上会館	渋谷茂様宅	活込神社	上拓農会館	旧拓農公民館跡	美里別東中会館	農協美里別支所様	ラウンベ入口バス停	美里別中地区集会場	旧上美蘭別分館	上押帯地区農作業準備休憩施設	押帯地区集会場	遠國公司様宅	旧押帯1会館	勇足西4会館	勇足西2会館	美帯地区農作業準備休憩施設	勇足西5会館	勇足東5会館	勇足東4会館	勇足東1会館
美里別東上	活込	活込	上拓農	拓農	美里別東中	美里別西上	美里別西上	美里別西中	美蘭別	上押帯	押帯	押帯	押帯	勇足西4	勇足西2	美蘭別	勇足西5	勇足東5	勇足東4	勇足東1

白糠町
からの
お知らせ

第18回 港in白糠大漁まつり

とき 6月22日(日) 午前9時30分～午後3時

ところ 白糠漁港特設会場

主な催しもの(予定)

海鮮炉端、露店、遊覧航海、遊漁体験(釣船体験)
歌謡ステージ、郷土芸能(白糠駒踊りほか)
小学校・中学校・高校の金管・吹奏楽部演奏
保育園児による和太鼓披露・ビンゴゲーム
ふわふわランド・大漁祈願餅まき など

新鮮な海の幸と楽しいイベントを満喫!

白糠の海・山の特産品が大集合! 大人気の海鮮炉端や
遊覧航海、歌謡ステージなどの催し物が盛りだくさん。
ぜひ白糠町までお越しください。

問い合わせ 港in白糠大漁まつり実行委員会
(白糠漁協内)
☎01547-2-2221



漁協直売コーナーの様子

港in白糠大漁まつりの由来

港in白糠大漁まつりは「白糠の街並みを海から見よう」という声がかきかけで、漁師の若者が中心となり漁港から漁船を使って遊覧航海などを開催したのが始まり。港には、海鮮炉端や露店が並び町内外の方々に海産物を紹介・販売する。

白糠町
の特産品
を紹介



鍛高ラムネ(赤しそ・青しそ)

「紫蘇香るまち白糠」をPRするためできたのがこの商品。白糠の澄んだ空気、冷涼な気候と、阿寒山系の綺麗な水が育ててくれた紫蘇から生まれた、すっきり爽やかな味わいのラムネです。赤は、ほんのり甘く、地元の子どもたちや女性から大人気。青は、ふうわり香るしその香が、懐かしさを漂わせる大人の味。

本別町物産センター(本別公園義経の館内)・道の駅「ステラ★ほんべつ」で取り扱っています。ぜひ一度ご賞味ください。



しそ焼酎「鍛高譚(タンタカタン)」

今や日本全国に知られるしそ焼酎「鍛高譚」の原料となるしその葉は、白糠町の「鍛高(たんだか)」という地区で栽培されています。

「タンタカ」とはアイヌ語でカレイ科の魚のことで、タンタカが川をさかのぼり、紫の葉を持ち帰って病気で苦しむ仲間を救ったという昔話(譚)が名前の由来となっています。もともとは農家の人たちが自分たちで作ったしその絞り汁を焼酎に入れて飲んだアイデア商品です。

子ども未来課が 担当する主な窓口

- ・ 保育所
- ・ 児童手当
- ・ 児童扶養手当、特別児童扶養手当
- ・ 児童館
- ・ 子育て支援センター
- ・ ことばの教室、発達支援センター
- ・ ひどり親対策
- ・ 幼稚園
- ・ 学童保育所
- ・ 勇足地区放課後子ども教室
- ・ 子ども会育成連絡協議会

町では、本別町の子ども・子育て支援策を総合的に推進するため、「子ども未来課」を新設しました。従来は、保健福祉課が保育所や児童手当などを、教育委員会が幼稚園や学童保育等を担当していましたが、これらを一本化し、幼児期の学校教育や保育、子育て支援のさらなる充実を図ります。

今号以降シリーズで、子ども・子育て支援施策の内容や、取り組み状況について紹介していきます。

平成26年4月より 「子ども未来課」を新設しました

子どもの笑顔があふれるまちづくり Part 1

子どもを産み育てやすい 環境整備を重点施策に

平成23年度にスタートした、第6次本別町総合計画(平成23年度～平成32年度)では、「本別町に住む子育て世帯が、子どもを産み育てやすい環境の整備」を重点施策と位置付け、子育て支援策の強化と家庭や地域の子育て機能の充実などを進めることとしています。

さらに、国会においても平成24年8月に「子ども・子育て関連3法」が成立し、平成27年4月から子ども・子育て支援新制度が本格施行される予定です。

町では、子どもを産み育てやすい環境づくり、子育て世代にとって魅力あるまちづくりを目指します。

具体的子ども・子育て支援の施策は、昨年度小学生以下の児童の全保護者および中学校の全生徒を対象に行った「子ども・子育て支援事業計画策定のためのアンケート調査」の結果を踏まえ、本別町子ども・子育て会議において検討します。

子ども・子育て 支援新制度とは

日本の子ども・子育てをめぐるさまざまな課題(都市部での待機児童の解消、過疎地域での子育て支援機能の確保等)を解決するため、「子ども・子育て支援法」をはじめとした関連3法に基づき、幼児期の学校教育や保育、地域の子育て支援の拡充や質の向上を目指して進められる制度です。そのために必要な経費は消費税の一部が充てられ、平成27年4月からの本格施行を目指して準備が進められています。



「ばまキッズまつり」の様子
パパ・ママと縁目を楽しみ、笑顔あふれる幼児たち

ムーミンの世界を たのしみました 4 26

ムーミン誕生80周年を記念したこどもの読書週間(4月23日～5月12日)イベント「ムーミンママのかんたんクッキング」が4月26日、図書館で開かれました。参加した町内の小学生20人は、図書館ボランティアぶっくる(綾野治男会長)会員の協力のもと、パンケーキ作りに挑戦。焼き上がったパンケーキには、チョコペンでそれぞれ好きなムーミンのキャラクターを描くなどデコレーションでムーミンの世界を楽しみ、完成後はみんなでおいしくいただきました。



遊具がきれいになりました 4 26

本別建友会(三木哲会長)の会員35人が4月26日、町内各保育所および子育て支援センターで遊具の塗装作業を行いました。この取り組みは、地域貢献活動の一環として実施されたもので、色とりどりに塗り替えられた遊具は見違えるほどきれいになりました。



交通ルールを 身に付ける 4 23 5 12

勇足小学校(吉藤清孝校長、49人)および仙美里小学校(寺島康博校長、31人)が4月23日、全校児童を対象に、本別中央小学校(歸山孝美校長、249人)が5月12日、2～6年生208人を対象に交通安全教室を各校周辺などで実施しました。児童らは、交通安全指導員の話聞いた後、大型車の巻きこみの危険を学んだり、信号機がある交差点での歩行訓練や自転車の乗車訓練などを行い、自分の命を守るための交通ルールを身に付けました。



教育目標
力行 力いっぱい学ぶ生徒
方正 真面目に考え行動する生徒
錬磨 身も心も鍛える生徒

「ほんべつ学びの日」～4つの風の中で～
地域と共に歩み、地域の風が行き交う学校づくり

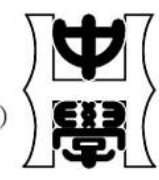


各学校の手作りページ
HELLO
本別中学校



全校生徒147人、22人の教職員で今年度がスタートしました。保護者・地域の皆さまのご支援をいただき、良き伝統を継承していきます。今年度は、卒業生が1万人目を数える予定です。

本別中学校では生徒の頑張る姿を家庭・地域に発信しています。
9月5日(金)地域参観日 授業参観・校内意見発表大会・校内英語暗唱大会
10月3日(金)本中強歩 午前10時00分スタート 高島から勇足経由～本中まで(予定)
10月26日(日)吹奏楽定期演奏会 本別中体育館 午後3時30分開場 午後4時00分開演(予定)
どうぞ皆さんご来校し、生徒の発表をご覧ください。



日ごろの訓練の 成果を披露

5 18

本別消防団（木下登美夫団長）第1分団による消防演習が5月18日、河川運動公園および役場前町民憩いの広場で実施されました。演習では団員23人が消防車両を出動させ、河川運動公園で機械器具の点検、小隊訓練、ポンプ操法などを行った後、町民憩いの広場に移動して放水訓練を行いました。団員らは、力強い号令やきびきびとした動きで、日ごろの訓練の成果を披露しました。



チャレンジデー エール交換

5 13

世界中で一斉に開催される住民参加型スポーツイベント「チャレンジデー2014」の対戦相手、鹿児島県和泊町とのエール交換が5月13日、役場で実施されました。伊地知実利和泊町長と高橋正夫町長、大西光夫本別町チャレンジデー実行委員長が、インターネット中継「スカイプ」で、互いに町の紹介や当イベントの取り組みなどを説明した後、「高参加率を目指して頑張ります」と互いの健闘を誓い合いました。



町内がきれいになりました

5 6・10

5月6日に株式会社野田組（野田仁社長）と株式会社山中（畝地昭夫社長）の職員46人が町内公共施設周辺から本別公園までの道路等周辺を、5月10日には弥生町自治会婦人部（山岸広美部長）会員25人が通学路になっている弥生町道路等周辺を、町内郵便局（代表＝田中浩本別郵便局長）と上浦幌郵便局の職員20人が新町の雪捨て場を、帯広信用金庫本別支店（杉村敦善支店長）の職員6人が南4丁目雪捨て場でそれぞれゴミ拾いを行い、ボランティアに汗を流しました。



株式会社野田組・株式会社山中の皆さん



弥生町自治会婦人部の皆さん



帯広信用金庫本別支店の皆さん



町内郵便局・上浦幌郵便局の皆さん

銀河サロンの 花見交流会

5 22

銀河サロン（三井誠子運営委員長）の花見交流会が5月22日、本別公園で開催されました。花見交流会は、5月の恒例行事として、いつもサロンを利用している人から、とても人気のあるイベントのひとつです。この日は、町内から60人以上が集まり、春の穏やかな日差しの下で、公園の新緑に囲まれながら、年に一度の焼き肉を楽しみました。銀河サロンでは、子どもから高齢者・障がい者など、幅広い人が集まり、毎月健康ダンス・カラオケ・集いを行っています。



自衛官募集相談員 に委嘱

5 13

自衛官募集相談員の委嘱状授与式が5月13日、役場で開かれ、佐藤秋雄さん（仙美里元町）、大道寺勝さん（向陽町）に高橋正夫町長から委嘱状が手渡されました。高橋町長は「本町から優秀な人材を紹介できるよう、協力お願いいたします」、自衛隊帯広地方協力本部長山下和敏一等陸佐は「入隊志願者の情報提供など、相談員の皆さんの活躍を期待します」とあいさつ。佐藤さんらは「自衛隊の力になれるよう頑張ります」と抱負を語りました。同相談員の任期は6月1日から2年間です。



とかち青空レディ が来庁

5 8

十勝の魅力が道内外へPRするとかち青空レディの2人が5月8日、表敬訪問のため役場を訪れ、高橋正夫町長と懇談しました。鮮やかな黄色の衣装を身にまとった2人は、「イベントに華を添え、十勝の素晴らしさをPRできるよう頑張ります」などと抱負を語りました。



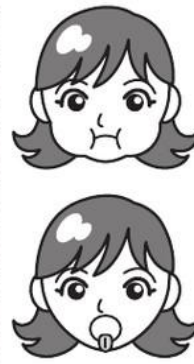
みんなの健康

358

現在、本別町では高齢者を対象に、認知症、要介護の予防対策として、「元気いきいき教室」を開催しています。その中の「お口の健康」という取り組みで実際に大変効果が上がっている、お口の体操「あ・い・う・べー」について今回はお話ししたいと思います。

「あ・い・う・べー」体操のススメ

この運動には、噛む、飲む、話す等に必要なお口の筋肉を鍛え、舌の運動により唾液の分泌を促し、むせの防止、嚥下性肺炎を予防する効果があります。やり



方としては、声を出して、それぞれの口の形をはっきりとして、「あ」「い」「う」そして最後に「べー」と舌を出します。またこれと関連性のある話題ですが、最近の傾向として、診療に訪れる子どもたちが「あ」「い」「う」「え」「お」の正しい口の形ができないことが気になります。近年のスマホ（携帯電話）、ゲーム等のやり過ぎでしょうか、姿勢の悪さにより口のまわりの筋肉も低下していると考えられます。正しい「あ」の形は、指2本（第2、第3指）が縦に口に入る程度明けた状態で、上下の前歯が4本見えるのが理想です。鏡の前で一度チェックしてみてもいいですね。体操を一日10回位頑張ってみてください。

医療法人社団 河合歯科医院
院長 河合篤史

未来に輝く子どもたち

本別町の未来を担うかわいい星たちです。お父さん、お母さんのたくさんの愛に包まれてすくすく元気に育ってね！



山手町 遠山 運（倫子ママ）



弥生町 内田 青（朱美ママ）



上押帯 今野 美（久美子ママ）



新町 千田 壮（由香ママ）



※写真は本人に了解を得た上で掲載しています。

足寄町

第9回道の駅まつり

道の駅あしよる銀河ホール21を会場に、特産品の販売やコンサート、フリーマーケットなどを行います。

□とき 6月21日(土) 22日(日)

午前9時～

□ところ あしよる銀河ホール21
□詳細 あしよる観光協会
☎2516131

第17回ラワンびき狩り

北海道遺産で足寄町特産品のラワンびきを自分の手で刈り取りしてみませんか。

□とき 6月22日(日)

午前8時30分～午後1時

□ところ 鳥羽農場(鷲府)
※道の駅あしよる銀河ホール21前に案内所を設置しています

□持物 鎌または包丁等
□詳細 JAあしよる販売促進課
☎2513024

陸別町

「らびべつ」ブランド新商品販売中

各商品は道の駅内の陸別観光物産館で販売中です。陸別町にお越しの際は、ぜひお土産にごうぞう。

☆らびべつ鹿ジンギスカン

陸別産の鹿肉を使用。マイルド、ピリ辛の2種類。ブルーベリーを使用したタレで鹿肉の臭みがありません。

【価格】300g：750円 500g：950円(各税込)

☆らびべつ鹿つべれ

陸別産の鹿肉とフキを甘めに仕上げた食欲をそそる一品。

【価格】600円(税込)

□お問い合わせ 陸別観光物産館 ☎2712012



宮城県南三陸町へ派遣 51

東日本大震災の被災地支援のため5月1日付けで町の任期付職員に採用となった相楽竜也さんが、宮城県南三陸町へ派遣されました。

相楽さんは、1級土木施工管理技師などの資格を持ち、「自分の技術を被災地復興に役立てたい」と抱負を語ってくれました。派遣期間は5月1日から平成27年3月31日までとなっています。



ご寄付ありがとうございます 平成26年4月16日から5月22日

次の通りご寄付をいただきました。
紙上をかりて厚くお礼申し上げます。(敬称略)

★本別町指定
チェーン式三輪車1台・体感ブロック一式
……………北3丁目 有限会社マルシメ前田
代表取締役 前田勝義

★本別町中央公民館指定
タオル30本 ……本別町市街地婦人会 会長 田原美枝

★本別消防署指定
タオル60本 ……本別町市街地婦人会 会長 田原美枝

個性あるふるさとづくり寄付条例による寄付
★福祉でまちづくり推進事業
金500,000円 ……函館市 羽田 剛

本のおる暮らし

159

戸籍のまど

お誕生

4月後半から
5月前半の
届出分

- 山田 果澄^{ひなみ} 幸平^{ゆきひら} 優子^{ゆきこ} 4/18 押 帯
- 伊藤 菜花^{なのは} 佳輔^{よしかず} 夏海^{なつみ} 4/30 北8丁目
- 加藤 斗馬^{とうま} 雅彦^{みやひこ} 由紀乃^{ゆきのの} 5/4 東 町
- 花見 香乃^{かのみ} 賢嗣^{けんじ} 有美子^{ゆみこ} 5/5 緑 町
- 畑山 桜士郎^{おうえん} 光平^{みつひら} 優佳^{ゆか} 5/10 清流町

ご結婚

- (川 村 和 也^{わづか} 南2丁目
- (近 藤 美 里^{みさと} 帯 広 市
- (日 諸 寿 史^{ひしゆ} 南4丁目
- (塚 田 秀 美^{ひなみ} 南4丁目
- (小 田 茄 子 人^{かぢ} 新 町
- (相 澤 美 沙^{みさ} 帯 広 市

おくやみ

- 柴田 政 幸^{まさゆき} 61歳 4/15 美別西上
- 門馬 邦 子^{くにこ} 71歳 4/17 南4丁目
- 鳴海 智 義^{ともよみ} 76歳 4/20 錦 町
- 金子 ヲキ^{おき} 100歳 4/28 勇足西3
- 間村 孝^{たか} 93歳 4/29 北2丁目
- 方川 ミヤ子^{みやこ} 97歳 5/8 負籠 2
- 千葉 心 美^{こころみ} 93歳 5/8 太陽の丘
- 川口 サキ子^{さきこ} 79歳 5/11 新 町
- 藤岡 勤^{しん} 87歳 5/11 北3丁目
- 青木 ハル卫^{はるゑ} 91歳 5/14 南4丁目

わたしたちのまち

- 前月比
- 人 口 7,809人(+76)
- 男 3,853人(+71)
- 女 3,956人(+5)
- 世帯数 3,776戸(+88)
- 〔4月末日住民基本台帳〕

さまざまな愛のかたち

～「愛」のテーマ展～

6月12日は「恋人の日」です。ブラジルでは、恋人同士が自分の写真を入れた写真立てをお互いに贈り合うという素敵な風習があるそうです。私たちの周りには、恋人への愛、家族への愛、友人への愛などさまざまな形の「愛」であふれています。図書館では、6月1日から6月30日まで、「愛」に出会える本を集めたコーナーを展示します。この機会に、大切な人へのやさしい気持ちや忘れがちな感謝の心を思い出してみませんか。



【恋人への愛】



「万葉恋歌」 清川 妙/文・林 静一/画

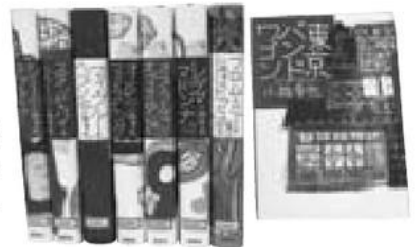
万葉集の中から何点かを選び抜き、その歌にまつわるエピソードを解説。イラストはロッセの小梅ちゃんでおなじみ「林静一」さん。日本人の繊細で愛情深く、情熱あふれる恋歌たちに胸が震えます。

【家族への愛】

「東京バンドワゴンシリーズ」

小路幸也/著

下町の古本屋「東京バンドワゴン」に日々舞い込む事件を、大家族の堀田家が人情あふれる方法で解き明かしていく、笑って泣ける江戸っ子ホームドラマ。



【友人への愛】



「ミルクのお茶」 おーなり由子/著

女の子2人の、ティータイムを通して育まれる友情の物語。ふんわりとした絵と文が、ミルクのお茶の温かさと重なって心の中に広がります。大切な友人への贈り物にもぴったりの一冊。

たくさんのご利用をお待ちしています！

お問い合わせ先

本別町図書館

(愛称：ぶつくるーお)

本別町北2丁目 ☎・FAX 22-5112